



酒盛検査員。おはようございます。
工事検査における、書類と現地との時間配分について、
間締検査員から、『アンケート結果がある』と伺いましたので、
その内容について教えて頂きたいと思ひまして・・・。

おはようございます。若井検査員。
私であれば・・・。



先日、竣工検査をしてきたのですが、
自分が不慣れなためか、スムーズに書類確認が進まず、
結果的に、昼食を挟んで、午後1:00から再開し、
午後 1:30頃まで書類検査が延びてしまいましたので、
検査時間に関する『アンケート調査結果』が知りたいです。

毎年、「北海道、新潟・東北六県及び札幌・仙台・新潟市」の
工事検査主管課長・検査員によるブロック会議があるのですが、
そのブロック会議での調査結果によると、
最大 1日(6時間) ～ 最小 1.5時間の範囲であり、
平均は、3.9時間だったと記憶しております。



そうすると、私は、その日 10時から書類検査を始めたので、
書類検査に 2.5時間、現地検査に約1時間の
計3.5時間だったので、概ね平均的ですね。良かった。
私の検査の仕方が、間違っているのかと心配しました。

でも、勘違いしないで下さいね。
検査地区によっては、単純な工事から合冊工事など、
ケース by ケースで、一律な検査地区はありませんので、
検査時間を統一する必要はありません。



ちなみに、酒盛検査員は、どのような時間配分ですか？

私は、9:30頃からお昼までの2.5時間が書類で、
現地は、午後からで 約1.5時間の、計4.0時間が平均的です。
しかし、若井検査員も経験したようですが、
私も、検査員からの書類の提示や、管理値の確認等において、
監督員や受注者からスムーズな回答が無く、
また、その根拠等資料の確認に時間を要し、
午後まで書類を検査したこともありますよ。



ありがとうございます。
ちなみに、先ほどの『検査に時間を要した』具体的事例を
整理したものはありますか？

「工事検査に時間を要した具体的事例」として、整理してありますよ。
まず多いのが、『書類記載不備』による遅延事例で、

- ① 合冊工事なのに、各々の集計が無く、出来形確認に時間を要した。
 - ② 竣工図の記載方法に不備が多く、その説明に時間を要した。
 - ③ 舗装展開図が、表層・上層・下層で出来形図面1枚で、説明に苦慮した。
 - ④ 竣工図記載漏れ・不可視部出来形写真と管理表不一致による確認遅延。
 - ⑤ 竣工図と最終変更設計図が一部異なり、その確認に時間を要した。
- などでした。



他には、ありますか？

他には、

- ◎『資料不足による』遅延事例
 - ◎発注者や受注者の『内容把握不足』による遅延事例
- などがあります。
各々の具体的事例については、後でご覧になって下さい。



ありがとうございます。
先日、工事検査に行ったとき、発注者や受注者から、
① 工事検査時に多い注意点や改善すべき点
② 不適合工事の具体的事例
などが知りたい。と言われました。
具体的事例があれば、教えて頂けませんか？

いよいよ、検査事例など、具体的なお話しですね。
それらの事例については、改めて、
検査経験の豊富な、長居検査員にお願いしましょう。



●本日のポイント

工事検査は、発注者と受注者との契約に則って、工事目的物が出来ているかを確認するもので、その範疇を超えることはできません。

なお、検査資料は、監督員が準備する〔工事検査実施要綱第8条第3項〕もので、受注者は、契約に則って資料を作成し、発注者へ提出しているのです。

検査員は、受注者にも発注者にも、契約にないものを求めませんので、受検に当たっては、事前に現場や施工管理等の確認をお願いします。

【関係資料】

工事検査実施要綱第8条第3項

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/55015d/>

【登場人物の設定】

○福島県 出納局 工事検査課



：酒盛(カキ)検査員



：若井(カキ)検査員